

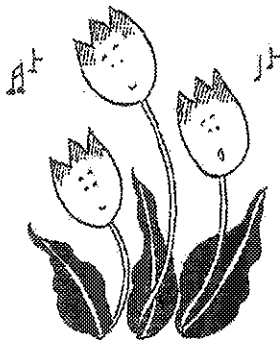
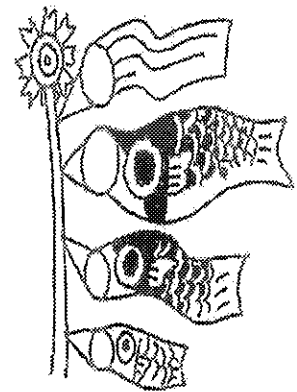
ながぬま

社協だより まど

長沼町ボランティア連絡協議会（会長 穴田節子氏）では

高齢者が気軽に自由にくつろげる

「ふれ愛サロン」を開催しています。



ボランティアさんと一緒に

昼食をとり 皆んなでお茶を飲んで
カラオケを楽しんでいます。



第 107 号

平成28年5月1日発行

社会福祉法人長沼町社会福祉協議会

長沼町宮下 2 丁目 11 番 1 号 TEL 0123-82-5040

平成28年度 事業計画と予算額

(長沼町社会福祉協議会)

事業運営の基本方針

少子高齢化の急速な進展に加え、人間関係の希薄化や家族機能が著しく低下する中で、誰もが住みなれた地域で安心して住み続けるためには、高齢者・障がい者の介護といった福祉課題だけでなく、孤独死の問題、高齢者や児童への虐待、悪質商法被害、防災及び災害時の要援護者支援など、地域課題や生活課題へのきめ細かな支援活動が強く求められています。

また、平成27年度の介護保険改正では、それぞれの地域における支え合いの体制づくりを本格的にすすめようとする「介護予防・日常生活支援総合事業」が制度化されるなど、住民等の多様な参画が強く求められています。このような状況下において、地域住民が抱えている多様な生活・福祉課題を受け止め、誰もが安心、安全に暮らすことが出来る社会づくりが、地域福祉の推進役である社会福祉協議会の緊急課題として取り組むよう強く要望されているところであります。

よって、当社協といたしましては、ボランティアの皆様をはじめ、地域住民の方々のご理解とご協力のもとに、今日まで実施してきました指定訪問介護事業、指定居宅介護支援事業、障がい者地域生活支援事業などの各種事業に加え、高齢者等に対する「安否確認」、「サロン」、「昼食会」などといった地域支援事業のさらなる充実強化を図り、地域住民の皆様がより安心して生活できる環境整備に努めてまいりますと同時に、行政からのなお一層の支援を働きかけるなど、より充実した事業実施体制の確保に向けた予算要望を積極的に展開してまいります。

以上の基本方針に基づき、本年度におきましても下記事業について、地域住民の皆様方とともに、社協ならではの多種多様な支援体制の構築に向けた取り組みを図ってまいります。

重点的推進事業等

(1) 多様なサービスの充実強化

- ・ 介護保険改正による新たな地域支援事業の検討
- ・ 障がい者等への新たな日常生活自立支援事業の検討

(2) ボランティア団体との連携の強化

- ・ ボランティア活動者との協働、連携による新たな「介護予防・生活支援事業」の推進

(3) 財政基盤の強化

- ・ 職員の意識改革による経費の節減
- ・ 職員の資質向上による効率的な事業の取り組み
- ・ 特別会員の加入促進
- ・ 募金活動への協力

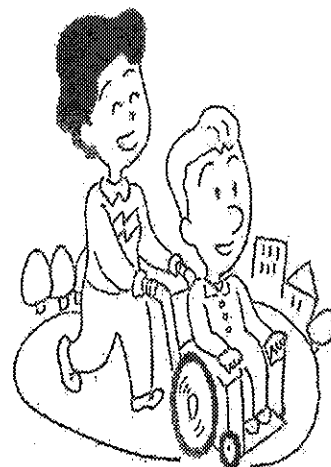
その他推進事業等

(1) 広報活動

- ・ 広報紙及びボランティア通信の発行

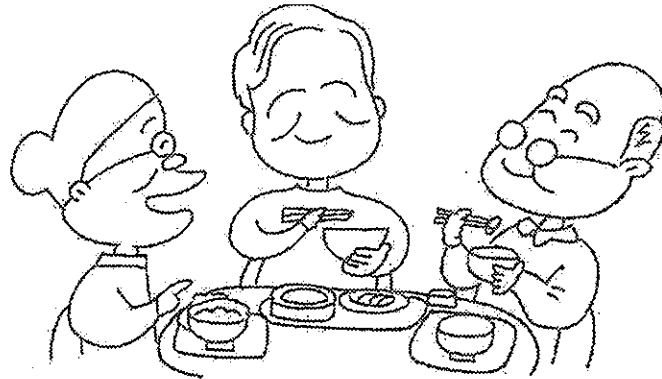
(2) 研修活動

- ・ 各種研修会及び大会への役職員の派遣
- ・ ボランティア研修会への活動者の派遣



(3) 在宅福祉サービス

- ・ ボランティア団体との連携による安否確認、昼食会、サロン及び施設交流会の継続実施
- ・ 職員による直接訪問及び相談活動の強化
- ・ 寝具乾燥消毒サービスの実施
- ・ 入浴サービスの実施
- ・ 移送サービスの実施
- ・ 配食サービスの実施



(4) 心配ごと相談

- ・ 人権相談の開催
- ・ 無料法律相談の開催

(5) その他

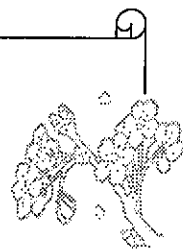
- ・ 日常生活用具の貸出
- ・ 生活継資金の貸出(1件当たりの貸付額5万円限度)
- ・ 修学旅行費用援助の実施(要保護及び準要保護の児童生徒)
- ・ 祝品、記念品、見舞金の贈呈(喜寿祝・新入学児童、歳末見舞、杖、会葬礼状)
- ・ 各福祉団体への助成

予 算

(単位：千円)

事業名	収入	支出	差引	事業等の主な内容
法人運営事業	38,859	38,581	278	社会福祉大会・各種大会参加、研修視察関係、入浴サービス、移送サービス、寝具乾燥消毒サービス、配食サービス、安否確認、杖支給、相談事業、福祉団体助成金など
共同募金配分事業	2,480	2,480	0	小・中学生修学旅行費援助(要・準要保護世帯)、新入学祝品贈呈、施設交流会開催、喜寿祝品贈呈、ボランティアスクール開催、ボランティア活動者保険加入、会葬礼状印刷・線香セット贈呈、広報誌発行、歳末見舞金配分、昼食会開催、学童・生徒ボランティア活動普及
ボランティアセンター運営事業	3,276	3,276	0	ボランティアセンター運営委員会開催、広報誌発行、高齢者サロン・昼食会の開催、ボランティア活動者研修会派遣、など
生活継資金貸付事業	800	800	0	一時的な生活資金として5万円を上限に無利子で貸付(6カ月以内の償還と保証人が条件)
訪問介護事業	31,534	30,307	1,227	介護認定者等との契約による制度外訪問介護、訪問介護(介護・介護予防)、福祉有償運送(病院等への移送サービス)
居宅介護事業	9,718	9,593	125	特定疾病者や障がい者との契約による居宅介護(介護、同行援護)、移動支援、日中一時支援、生活サポート
相談支援事業	5,601	5,363	238	障がい者、障がい児、難病患者との契約によるサービス利用計画の作成やサービス提供事業者等との連絡調整及び便宜の提供、サービス実施状況の把握及び評価、制度等に関する相談及び説明
居宅介護支援事業	38,909	37,098	1,811	介護認定者等との契約によるサービス利用計画の作成、サービス提供事業者等との連絡調整及び便宜の提供、サービス実施状況の把握及び評価、制度等に関する相談及び説明
共生型自立支援多機能ハウス事業	6,378	6,113	265	居室(8室)、短期宿泊サービス、一時預かりサービス・浴室提供、24時間職員配置
計	137,555	133,611	3,944	

長沼町社会福祉協議会の役員を ご紹介いたします。



平成28年3月30日に開催されました長沼町社会福祉協議会評議員会において任期満了に伴う理事の選任を行い、4月12日に理事会を開催し、次の方々が役員に就任しました。

役職名	氏名	行政区	選出基準区分	再任・新任区分
会長	杉本 武紀	28区	②	再任
副会長	穴田 節子	曙町区	④	再任
副会長	成田 正夫	28区	②	再任
副会長	十河 義博	6区	②	再任
理事	三浦 あつ子	錦町区	②	再任
理事	笠山 茂己	栄町区	③	新任
理事	細木 直人	20区	③	再任
理事	土田 孝幸	25区	②	再任
理事	松村 隆義	28区	②	新任
理事	保井 千恵子	21区	②	新任
理事	宮前 邦夫	中央区	①	新任
理事	高木 繁秀	6区	①	新任
理事	佐藤 精治	1区	①	新任
理事	奥塚 美智代	14区	⑤	再任
理事	松下 厚雄	あかね町区	⑥	新任
監事	中野 明義	東町区	②	再任
監事	高田 賢一	21区	②	再任

任 期 自 平成28年 4月12日
至 平成30年 4月11日

《理事及び監事の選出基準》

上記の理事及び監事は、長沼町社会福祉協議会の定款に基づき、次の中から選出されています。

- ① 社会福祉事業に関心を持つ者（住民自治組織の代表者）
- ② 社会福祉に関係のある団体の代表者
- ③ 社会福祉関係施設の代表者
- ④ 学識経験者
- ⑤ 町行政関係職員
- ⑥ 社会福祉協議会事務局長